

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	腎血管炎を構成する病変の臨床的意義に関する研究：日本人成人における後ろ向き研究		
1. 研究の目的と方法	目的：ANCA 関連血管炎の患者さんにおいて、身体所見や血液検査などの検査所見と、腎生検で観察される病理組織所見との関連を見出し、病勢の推定や治療法の決定のためにどのような身体所見・検査所見が重要なのかを見出すこと。 方法：腎生検を行って ANCA 関連血管炎と診断された患者さんの、腎生検時の検査データと腎生検で観察された病理組織のデータとの関連を、統計学的に解析します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2005年1月1日～2021年9月30日の間に東京慈恵会医科大学附属病院ならびに柏病院で、腎生検の検査を受けて ANCA 関連血管炎と診断された、20歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	腎生検で得られた病理組織標本	
	(2) 試料の取得の方法	病理検査が終わったあとの標本を用います。	
	(3) 情報の種類	性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、尿検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 病理学講座
		氏名	本間 志功
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	独立行政法人国立病院機構 下志津病院 リウマチ科 医師 杉山 隆夫（機関の長：重田 みどり） 公益財団法人 田附興風会 医学研究所北野病院 腎臓内科 主任部長 松原 雄（機関の長：秦 大資） 東京女子医科大学病院 腎臓病総合医療センター 教授 星野 純一（機関の長：肥塚 直美）		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された資料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：セキュリティのかかったクラウド上にアップロード</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2024年9月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 病理学講座 研究責任者：助教 本間 志功（ほんま しこう） 電話番号：03-3433-1111（内線 2231） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00</p> <p>（柏病院における窓口担当者）</p> <p>機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 腎臓・高血圧内科 研究責任者：清水 昭博（しみず あきひろ） 電話番号：03-7164-1111（内線 3211） 対応時間：平日 09：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。